



セットアップマニュアル

DuraVision® FDX1502T

タッチパネル装着カラー液晶モニター

重要

ご使用前には必ずこのセットアップマニュアルおよび取扱説明書（Webサイトからダウンロード）をよくお読みになり、正しくお使いください。
このセットアップマニュアルは大切に保管してください。

- ・ モニターの設定 / 調整については、取扱説明書を参照してください。
- ・ セットアップマニュアルを含む最新の製品情報は、当社のWebサイトから確認できます。

www.eizo.co.jp

ユーザー登録のお願い








このたびは、当社製品をお買い求めいただき、誠にありがとうございます。
お買い上げいただきましたお客様へより充実したサポートをお届けするため、ユーザー登録をお願いいたします。

登録方法：次の当社Webサイトにアクセスし、ご登録ください。

www.eizo.co.jp/registration

絵表示について

本書では次の絵表示を使用しています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

 警告	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性がある内容を示しています。
 注意	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性がある内容、および物的損害のみ発生する可能性がある内容を示しています。
	注意（警告を含む）を促すものです。たとえば  は「感電注意」を示しています。
	禁止の行為を示すものです。たとえば  は「分解禁止」を示しています。
	行為を強制したり指示するものです。

製品の仕様は販売地域により異なります。お買い求めの地域に合った言語の取扱説明書をご確認ください。

1. 本書の著作権はEIZO株式会社に帰属します。本書の一部あるいは全部をEIZO株式会社からの事前の許諾を得ることなく転載することは固くお断りします。
2. 本書の内容について、将来予告なしに変更することがあります。
3. 本書の内容については、万全を期して作成しましたが、万一誤り、記載もれなどお気づきの点がありましたら、ご連絡ください。
4. 本製品の使用を理由とする損害、逸失利益などの請求につきましては、上記にかかわらず、いかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。
5. 乱丁本、落丁本の場合はお取り替えいたします。販売店までご連絡ください。

使用上の注意

重要

- 製品の仕様は販売地域により異なります。販売地域外での使用に関して、当社は一切責任を負いかねます。
This product has been adjusted specifically for use in the region to which it was originally shipped. If operated outside this region, the product may not perform as stated in the specifications.
- ご使用前には、「使用上の注意」および本体の「警告表示」をよく読み、必ずお守りください。

警告表示位置



本体に使われている記号について

記号	意味
○	主電源スイッチ： この製品の主電源をオフにします。
⏻	主電源スイッチ： この製品の主電源をオンにします。
⏻	電源スイッチ： この製品の電源をオンまたはオフにします。
~	交流
⚡	危険警告・感電
⚠	注意： 「絵表示について」 (P.2) 参照

警告

万一、異常現象（煙、異音、においなど）が発生した場合は、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグを抜いて販売店またはEIZOメンテナンスセンターに連絡する
そのまま使用すると火災や感電、故障の原因となります。



分解しない、製品を改造しない

この製品内部には、高電圧や高温になる部分があり、感電、やけどの原因となります。また、改造は火災、感電の原因となります。



修理は販売店またはEIZOメンテナンスセンターに依頼する

お客様による修理は火災や感電、故障の原因となりますので、絶対におやめください。



異物を入れない、液体を置かない

この製品内部に金属、燃えやすい物や液体が入ると、火災や感電、故障の原因となります。

万一、この製品内部に液体をこぼしたり、異物を落とした場合には、すぐに電源プラグを抜き、販売店またはEIZOメンテナンスセンターにご連絡ください。



丈夫で安定した場所に置く

不安定な場所に置くと、落下することがあり、けがの原因となります。

万一、落とした場合は電源プラグを抜いて、販売店またはEIZOメンテナンスセンターにご連絡ください。そのまま使用すると火災、感電の原因となります。



次のような場所で使用しない

火災や感電、故障の原因となります。

- ・屋外。車両・船舶などへの搭載
- ・湿気やほこりの多い場所
- ・水滴のかかる場所。浴室、水場など
- ・油煙や湯気が直接当たる場所や熱器具、加湿器の近く
- ・直射日光が直接製品に当たる場所
- ・可燃性ガスのある環境
- ・腐食性ガス（二酸化硫黄、硫化水素、二酸化窒素、塩素、アンモニア、オゾンなど）が発生する環境
- ・ほこりや空気中に腐食を促進する成分（塩化ナトリウムや硫黄など）や導電性の金属などが含まれている環境



プラスチック袋は子供の手の届かない場所に保管する

包装用のプラスチック袋をかぶったりすると窒息の原因となります。



付属の電源コードを使用し、100VAC電源に接続して使用する

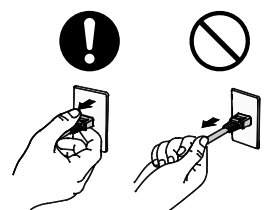
付属の電源コードは日本国内100VAC 専用品です。

誤った接続をすると火災や感電の原因となります。



電源コードを抜くときは、プラグ部分を持つ

コード部分を引っ張るとコードが傷つき、火災、感電の原因となります。

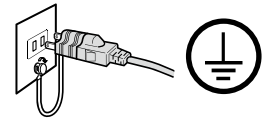


警告

電源コンセントが二芯の場合、付属の二芯アダプタを使用し、安全（感電防止）および電磁界放射低減のため、アースリード（緑）を必ず接地する

なお、アースリードは電源プラグをつなぐ前に接続し、電源プラグを抜いてから外してください。順序を守らないと感電の原因となります。

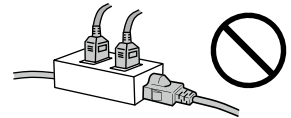
二芯アダプタのアースリード、および三芯プラグのアースが、コンセントの他の電極に接触しないようにしてください。



次のような誤った電源接続をしない

誤った接続は火災、感電、故障の原因となります。

- 取扱説明書で指定された電源電圧以外への接続
- タコ足配線



電源コードを傷つけない

電源コードに重いものをのせる、引っ張る、束ねて結ぶなどをしないでください。電源コードが破損（芯線の露出、断線など）し、火災や感電の原因となります。



雷が鳴り出したら、電源プラグやコードには触れない

感電の原因となります。



アーム（または他のスタンド）を使用する場合は、それらの取扱説明書の指示に従い、確実に設置する

確実に設置されていないと、外れたり、倒れたりしてけがや故障の原因となります。設置する前に、アームやスタンドを固定する机や壁などに十分な強度があるか確認してください。

万一、落とした場合は電源プラグを抜いて、販売店またはEIZOメンテナンスセンターにご連絡ください。そのまま使用すると火災、感電の原因となります。また、取り外したスタンドを再度取り付ける場合には必ず元のねじを使用し、確実に固定してください。



液晶パネルが破損した場合、破損部分に直接素手で触れない

もし触れてしまった場合には、手をよく洗ってください。

万一、漏れ出た液晶が、誤って口や目に入った場合には、すぐに口や目をよく洗い、医師の診断を受けてください。そのまま放置した場合、中毒を起こす恐れがあります。



高所への取り付けは専門業者に依頼する

モニターを高所に取り付ける場合、製品およびその部品等が落下してけがの原因となる恐れがあります。当社または工事専門業者に、取り付け前後の製品の破損や変形がないかの点検も含め、取り付けを依頼してください。



注意

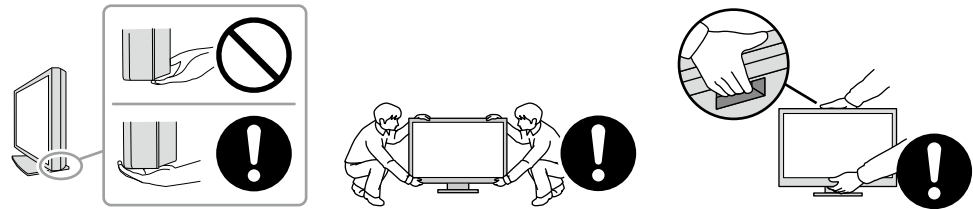
運搬のときは、接続コードやオプション品を外す

コードを引っ掛けたり、移動中にオプション品が外れたりして、けがの原因となります。



この製品を移動させるときは、正しい方法で移動する

- ・この製品を移動するときは、画面の下部をしっかりと持つ。
 - ・30インチ以上のモニターの場合、開梱や持ち運びは必ず2人以上でおこなう。
 - ・モニター背面にハンドルのある機種の場合は、ハンドルと画面の下部をしっかりと持つ。
- 落としたりするとけがや故障の原因となります。



通風孔をふさがない

- ・通風孔の上や周囲にものを置かない。
- ・風通しの悪い、狭いところに置かない。
- ・横倒しや逆さにして使わない。

通風孔をふさぐと、内部が高温になり、火災や感電、故障の原因となります。



濡れた手で電源プラグに触れない

感電の原因となります。



電源プラグの周囲にものを置かない

火災や感電防止のため、異常が起きたときすぐ電源プラグを抜けるようにしておいてください。



電源プラグ周辺、モニターの通風孔は定期的に掃除する

ほこり、水、油などが付着すると火災の原因となります。



クリーニングの際は電源プラグを抜く

プラグを差したままでおこなうと、感電の原因となります。



長時間使用しない場合には、安全および省エネルギーのため、本体の電源を切った後、電源コンセントから電源プラグも抜く



この製品について

使用について

この製品は、文書作成やマルチメディアコンテンツの閲覧など一般的な用途の他、端末機器操作などの各種専用用途に適しています。

製品の仕様は販売地域により異なります。販売地域外での使用に関して、当社は一切責任を負いかねます。 This product has been adjusted specifically for use in the region to which it was originally shipped. If the product is used outside the region, it may not operate as specified in the specifications.

本書に記載されている用途以外での使用は、保証外となる場合があります。

本書に定められている仕様は、付属の電源コードおよび当社が指定する信号ケーブル使用時にのみ適用いたします。

この製品には、当社別売オプション品または当社が指定する製品をお使いください。

液晶パネルについて

モニターの表示が安定するまでに、約30分（当社測定条件による）かかります。モニターの調整は電源を入れて30分以上経過するまでお待ちください。

長時間使用することによる画面品位の劣化を抑え、長くご使用いただくには、輝度を下げて使用されることをお勧めします。

同じ画像を長時間表示することによって、表示を変えたときに前の画像が残像として見えることがあります。長時間同じ画像を表示するようなときには、コンピュータのスクリーンセーバーまたはパワーセーブ機能を使用してください。表示する画像によっては、短い時間でも残像が見えることがあります。その場合、画像を変更したり、数時間電源を切った状態にすると、解消されることがあります。

表示状態を長時間続けると、表示面にシミやムラ、焼き付きが発生する場合がありますのでご注意ください。モニターを長くお使いいただくため、定期的にモニターの電源をオフにすることをお勧めします。

液晶パネルは、非常に精密度の高い技術で作られていますが、画素欠けや常時点灯する画素が見える場合がありますので、あらかじめご了承ください。なお、有効ドット数の割合は99.9994%以上です。

液晶パネルに使用されるバックライトには寿命があります。長時間連続使用など、ご使用状態によっては、バックライトの寿命が早まり、交換が必要となる場合があります。画面が暗くなったり、ちらついたり、点灯しなくなったときには、別紙「お客様ご相談窓口のご案内」に記載の窓口にお問い合わせください。

液晶パネルを固い物や先のとがった物などで押したり、こすったりしないようにしてください。傷が付く恐れがあります。なお、ティッシュペーパーなどで強くこすっても傷が入りますのでご注意ください。

（タッチパネル使用時の注意事項）

次の点に注意してください。故障の原因となります。

- タッチパネルを強く押したり、こすったり、突いたりしないでください。
- ボールペンや金属類などの硬い物でタッチパネルをタッチしないでください。

設置について

ラッカー系の塗料を使用した机にこの製品を置くと、スタンドの底面に使用しているゴムの成分により、色が付着する場合があります。ご使用前にご確認ください。

この製品を冷え切った状態のまま室内に持ち込んだり、急に室温を上げたりすると、製品の表面や内部に露が生じることがあります（結露）。結露が生じた場合は、結露がなくなるまで製品の電源を入れずにお待ちください。そのまま使用すると故障の原因となることがあります。

メンテナンスについて

この製品を美しく保ち、長くお使いいただくためにも定期的にクリーニングをおこなうことをお勧めします（「クリーニングの仕方」（P.8）参照）。

クリーニングの仕方

キャビネットや液晶パネル面の汚れは、少量の水をしめらせたやわらかい布、またはScreenCleaner（別売オプション品）を使用して、やさしくふき取ってください。

注意点

- タッチパネル面とタッチパネルの外枠との間に、液体が入らないように注意してください。
 - アルコール、消毒薬などの薬品は、キャビネットや液晶パネル面の光沢の変化、変色、色あせ、画質の劣化などにつながる恐れがあります。
 - シンナー、ベンジン、ワックス、研磨クリーナーは、キャビネットや液晶パネル面をいためるため絶対に使用しないでください。
-

モニターを快適にご使用いただくために

- 画面が暗すぎたり、明るすぎたりすると目に悪影響をおよぼすことがあります。状況に応じてモニター画面の明るさを調整してください。
- 長時間モニター画面を見続けると目が疲れますので、1時間に約10分の休憩を取ってください。

目次

使用上の注意	3
重要	3
この製品について	7
クリーニングの仕方.....	8
モニターを快適にご使用いただくために	8
目次	9
第1章 はじめに	10
1-1. 梱包品の確認.....	10
1-2. 各部の名称と機能.....	11
第2章 設置 / 接続	12
2-1. ケーブルを接続する	12
2-2. 電源を入れる	13
2-3. 角度を調整する	14
2-4. タッチパネルドライバをインストールする ...	14
2-5. タッチパネルをキャリブレーションする	15
第3章 ご参考に	16
3-1. 仕様.....	16
3-2. オプションアーム取付方法.....	17
付録	19
VCCI.....	19
その他規格	19

第1章 はじめに

このたびは当社カラー液晶モニターをお買い求めいただき、誠にありがとうございます。

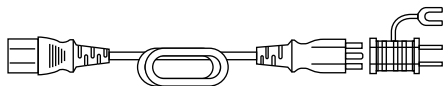
1-1. 梱包品の確認

次のものがすべて入っているか確認してください。万一、不足しているものや破損しているものがある場合は、販売店または別紙のお客様ご相談窓口にお問い合わせください。

参考

- 取扱説明書は製品に付属していません。次の手順で当社Webサイトからダウンロードしてください。
 1. www.eizo.co.jpにアクセスします。
 2. メニューから「サポート」>「取扱説明書」を選択します。
 3. 「製品名から検索」のテキストボックスに「FDX1502T」と入力して、「検索」ボタンを押します。
 4. 取扱説明書のPDFアイコンをクリックします。
- 梱装箱や梱包材は、この製品の移動や輸送用に保管していただくことをお勧めします。

- モニター本体
- 電源コード（二芯アダプタ）



- アナログ信号ケーブル
(D-Sub - D-Sub)
MD-C87



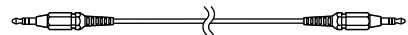
- デジタル信号ケーブル
(HDMI - HDMI)
HH200HS



- USBケーブル
(USB-A - USB-B)
MD-C93

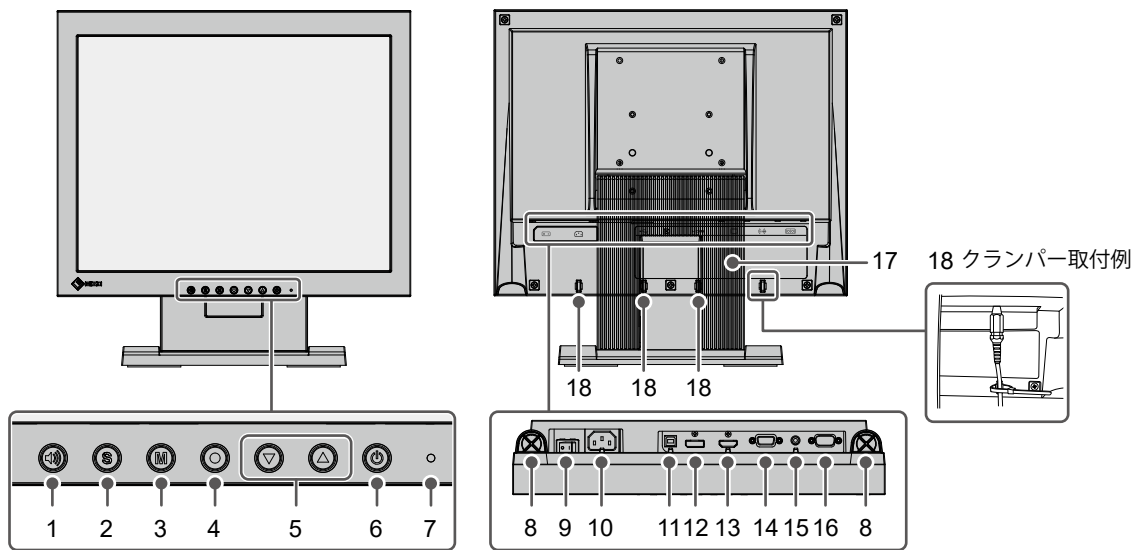


- ステレオミニジャックケーブル



- セットアップマニュアル（本書、保証書付き）
- お客様ご相談窓口のご案内
- VESAマウント取付用ねじM4x12 4本（フリーマウントのみ）
- クランパー 4個

1-2. 各部の名称と機能



1. ボタン	音量の調整画面を表示します。（ ボタンを押して調整してください。）
2. ボタン	表示する入力信号を切り替えます。
3. ボタン	カラーモードを切り替えます。
4. ボタン	設定メニューを表示し、各メニューの調整項目を決定したり、調整結果を保存します。
5. ボタン	設定メニュー表示中に項目の選択や機能の調整または設定をしたり、明るさ（ブライトネス）調整画面を表示します。
6. ボタン	電源のオン/オフを切り替えます。
7. 電源ランプ	モニターの動作状態を表します。 青：通常動作モード 橙：省電力モード 消灯：主電源オフ/電源オフ
8. スピーカー	音声を出力します。
9. 主電源スイッチ	主電源のオン/オフを切り替えます。 ↑：オン、○：オフ
10. 電源コネクタ	電源コードを接続します。
11. USB-Bコネクタ (アップストリーム) ※1	タッチパネルモニターとして使用する場合にUSBケーブルを接続します。
12. DisplayPortコネクタ	DisplayPort出力のあるコンピュータを接続します。
13. HDMIコネクタ	HDMI出力のあるコンピュータを接続します。
14. D-Sub 15ピン (ミニ)コネクタ	D-Sub出力のあるコンピュータを接続します。
15. ステレオミニジャック	ステレオミニジャックケーブルを使って外部機器に接続すると、外部音声をモニターから出力できます。
16. RS-232Cポート ※1	タッチパネルモニターとして使用する場合にRS-232Cケーブルを接続します。
17. スタンド	角度が調整できます。
18. クランパーホルダー (4箇所)	ケーブルの抜け防止のためのクランパーを取り付けます。 ケーブルをクランパーにはめ、固定してください（上図参照）。

※1 同時に使用することはできません。

第2章 設置 / 接続

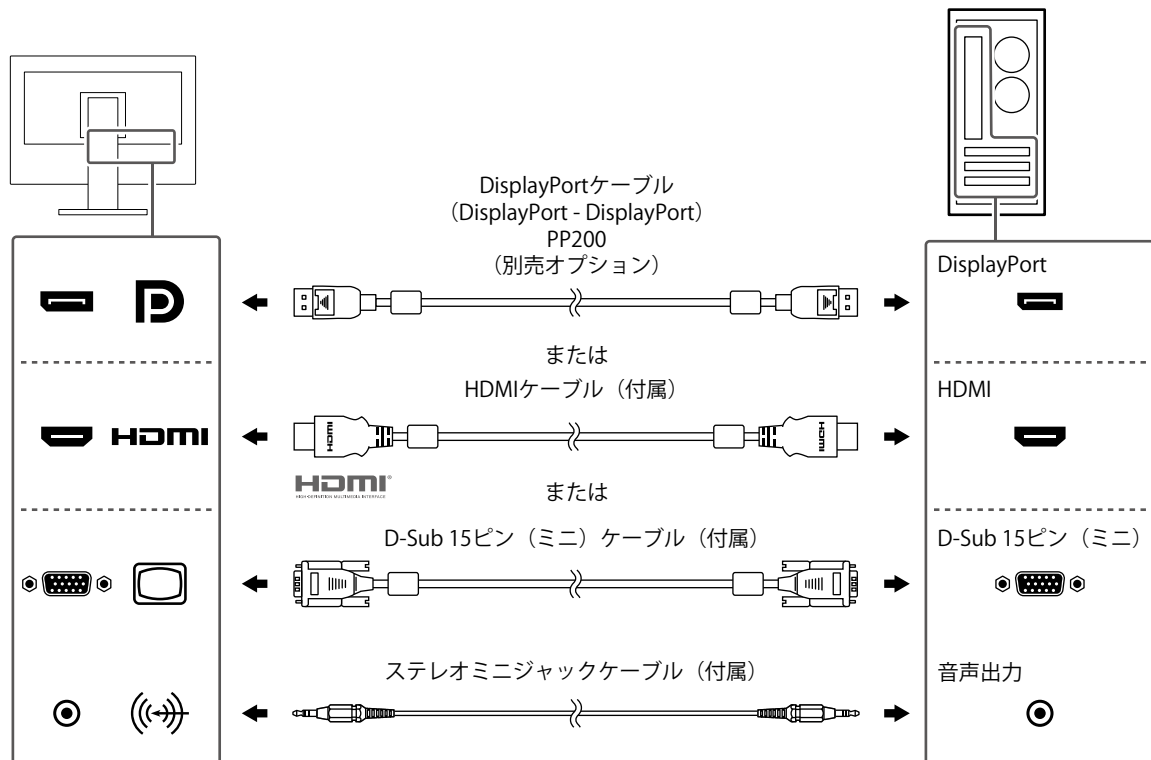
2-1. ケーブルを接続する

注意点

- ・モニター、コンピュータ、および周辺機器の電源は切った状態で接続してください。
- ・今まで使用していたモニターをこの製品に置き換える場合、コンピュータと接続する前に取扱説明書の「6-2. 対応解像度」を参照し、コンピュータの設定をこの製品で表示できる解像度 / 垂直走査周波数に変更してください。

1. 信号ケーブルを接続します。

コネクタの形状を確認して、ケーブルを接続してください。D-Sub 15ピン（ミニ）ケーブルを接続する場合は、固定ねじを最後までしっかりと回して、確実に固定してください。



注意点

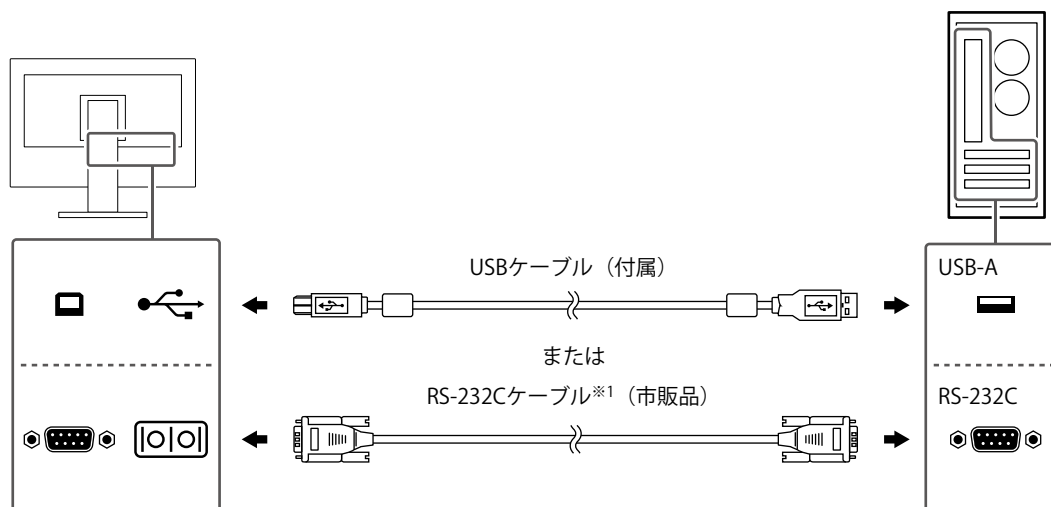
- ・複数のコンピュータに接続する場合は、入力信号を切り替えて使用してください。詳細は、取扱説明書を参照してください。

参考

- ・ケーブルが差し込みにくい場合は、画面の角度を調整してください。

2. タッチパネル用のケーブルを接続します。

USBケーブルまたはRS-232Cケーブルで、コンピュータとモニターを接続します。



※1 クロスタイプ。モニター側のコネクタ形状はD-Sub 9ピン。

初期設定では、RS-232Cシリアル転送が無効になっています。設定を変更する方法については、取扱説明書の「4-2. 「Administrator Settings」メニューの各機能」を参照してください。

3. 付属の電源コードをモニターの電源コネクタと電源コンセントに接続します。

電源コードをモニターの奥まで差し込んでください。

2-2. 電源を入れる

1. ④を押して、モニターの電源を入れます。

モニターの電源ランプが青色に点灯します。

ランプが点灯しない場合は、取扱説明書の「5-1. 画面が表示されない場合」を参照してください。

2. コンピュータの電源を入れます。

画面が表示されます。

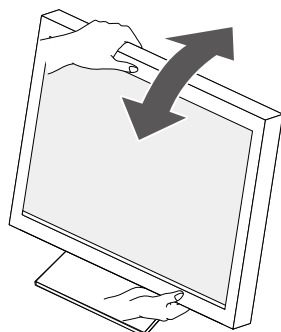
電源を入れても画面が表示されない場合は、取扱説明書の「5-1. 画面が表示されない場合」を参照してください。

注意点

- 完全な省電力のためにはモニターの電源を切ることをお勧めします。モニターを使用しない時は、主電源を切るか、電源プラグを抜くことで電力が消費されなくなります。

2-3. 角度を調整する

モニターを両手で持ち、上下の角度を作業に適した状態になるように調整します。



注意点

- 調整後、ケーブル類が正しく接続されていることを確認してください。

2-4. タッチパネルドライバをインストールする

注意点

- タッチパネルドライバをインストールする場合、ユーザーアカウントに「コンピュータの管理者」権限が必要となります。
- ドライバのアップデートのため、タッチパネルドライバを再インストールする場合は、ドライバをアンインストールし、コンピュータを再起動してからインストールしてください。

1. タッチパネルドライバを当社のWebサイトからダウンロードします。

参考

- タッチパネルドライバは、次の手順で当社Webサイトからダウンロードしてください。
 - www.eizo.co.jpにアクセスします。
 - メニューから「サポート」>「ソフトウェア&ドライバ」を選択します。
 - 「ソフトウェア名または製品名から検索」のテキストボックスに「FDX1502T」と入力して、「検索」ボタンを押します。
 - タッチパネルドライバのZIPアイコンをクリックします。

2. 他のタッチパネルドライバをインストールしている場合は、アンインストールします。

3. ダウンロードしたタッチパネルドライバをインストールします。

タッチパネルドライバのインストール方法は、タッチパネルドライバの取扱説明書を参照してください。

4. コンピュータを再起動します。

2-5. タッチパネルをキャリブレーションする

タッチパネルドライバの取扱説明書に従って、キャリブレーションをおこないます。

参考

- ・ 設置場所を変更した場合は、キャリブレーションを実行してください。
-

第3章 ご参考に

3-1. 仕様

液晶パネル	種類	TN (アンチグレア)
	バックライト	LED
	サイズ	15.0型 (38.0 cm)
	解像度 (横×縦)	1024ドット×768ライン
	表示面積 (横×縦)	304.1 mm×228.1 mm
	画素ピッチ	0.297 mm×0.297 mm
	表示色	8 bitカラー： 約1,677万色
	視野角 (水平/垂直、標準値)	160° / 160°
	応答速度 (標準値)	8 ms (黒→白→黒)
タッチパネル	表面処理	アンチグレア
	表面硬度	2 H
	通信手段	USB転送、RS-232Cシリアル転送 (※同時に使用することはできません。)
	検出方法	アナログ抵抗膜方式
	対応OS※1	Microsoft Windows 11 (64ビット版) Microsoft Windows 10 (32ビット版 / 64ビット版) Microsoft Windows 8.1 (32ビット版 / 64ビット版)
映像信号	入力端子	DisplayPort (HDCP 1.3対応) ×1、HDMI (HDCP 1.4対応) ※2×1、D-Sub 15ピン (ミニ) ×1
	デジタル走査周波数 (水平/垂直)	DisplayPort： 31 kHz～49 kHz / 59 Hz～61 Hz、 69 Hz～71 Hz (720×400のとき)
		HDMI： 31 kHz～49 kHz / 59 Hz～61 Hz、 69 Hz～71 Hz (720×400のとき)
	アナログ走査周波数 (水平/垂直)	D-Sub： 31 kHz～61 kHz / 55 Hz～76 Hz
	ドットクロック (最大)	デジタル： 65 MHz アナログ： 80 MHz
	同期信号	H/Vセパレート、正 / 負極性
通信	USB	ポート： USB-B (アップストリーム) ×1 規格： USB Specification Rev.2.0
	RS-232C	ポート： D-Sub 9ピン (オス) ×1
音声	音声入力フォーマット	DisplayPort： 2chリニアPCM (32 kHz / 44.1 kHz / 48 kHz / 88.2 kHz / 96 kHz / 176.4 kHz / 192 kHz)
		HDMI： 2chリニアPCM (32 kHz / 44.1 kHz / 48 kHz / 88.2 kHz / 96 kHz / 176.4 kHz / 192 kHz)
	スピーカー	1 W+1 W以上
	入力端子	ステレオミニジャック×1 DisplayPort×1、HDMI×1 (いずれも映像信号と共用)
電源	電源入力	AC 100 - 240 V ± 10 %、50 / 60 Hz、0.35 - 0.20 A
	最大消費電力	19 W以下
	省電力時消費電力	0.4 W以下 (USBアップストリームポート非接続時、外部負荷非接続時、製品初期設定)
	待機時消費電力	0.4 W以下 (USBアップストリームポート非接続時、外部負荷非接続時、製品初期設定)

機構	外観寸法（幅×高さ×奥行）	346.0 mm×349.0 mm×157.0 mm（チルト角度0°時） 346.0 mm×373.0 mm×197.0 mm（チルト角度30°時）
	外観寸法（幅×高さ×奥行） （モニター部）	346.0 mm×280.0 mm×69.0 mm
	質量	約5.7 kg
	質量（モニター部）	約3.4 kg
	チルト	0°～上30.0°
動作環境条件	温度	0 °C～50 °C
	湿度	20 %～90 %（R.H.、結露なきこと）
	気圧	540 hPa～1060 hPa
輸送 / 保存環境条件	温度	-20 °C～60 °C
	湿度	10 %～90 %（R.H.、結露なきこと）
	気圧	200 hPa～1060 hPa

※1 OS提供元のサポート終了にともない、当社のサポートも終了します。

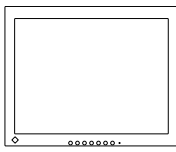
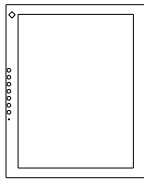
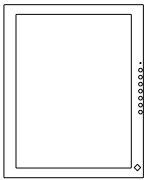
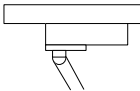
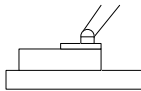
※2 HDMI CEC機能（相互制御機能）には対応していません。

3-2. オプションアーム取付方法

この製品はスタンド部分を取り外すことによって、オプションアーム（またはオプションスタンド）に取り付けることが可能になります。対応しているオプションアーム（またはオプションスタンド）については、当社のWebサイトを参照してください（www.eizo.co.jp）。

注意点

- 取り付けの際は、アームまたはスタンドの取扱説明書の指示に従ってください。
- 他社製のアームまたはスタンドを使用する場合は、次の点をアームまたはスタンドメーカーにご確認の上、VESA規格準拠のものを選択してください。
 - 取り付け部のねじ穴間隔：75 mm×75 mmまたは100 mm×100 mm
 - プレート部の厚み：2.6 mm
 - 許容質量：モニター本体の質量（スタンドなし）とケーブルなどの装着物の総質量に耐えられること
- 他社製のアームまたはスタンドを使用する場合、取り付けには次のねじをご使用ください。
 - 本体部分とスタンドを固定しているねじ
- アームまたはスタンド取り付け時の設置可能な方向および可動範囲（チルト角）は次のとおりです。

設置方向			
可動範囲 (チルト角)	 上：90°		 下：90°

- ケーブル類は、アームまたはスタンドを取り付けた後に接続してください。
- モニターおよびアームまたはスタンドは重いので、落としたりするとけがや故障の原因になります。
- 定期的になじみの締め付けを確認してください。締め付けが不十分な場合、モニターが外れ、けがや故障の原因になります。

1. 液晶パネル面が傷つかないように、安定した場所に柔らかい布などを敷いた上に、液晶パネル面を下に向けて置きます。

2. スタンド部分を取り外します。

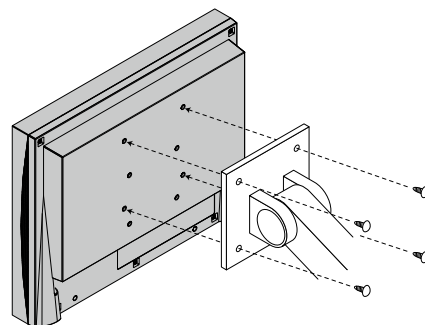
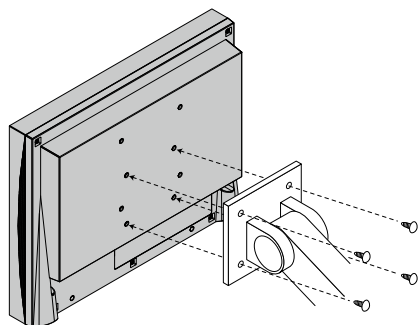
ドライバを使って、本体部分とスタンドを固定しているねじを取り外します。

3. モニターにアーム（またはスタンド）を取り付けます。

アームまたはスタンドの取扱説明書で指定のねじを使って取り付けます。

・ アームまたはスタンド取付部のねじ穴間隔：
75 mm×75 mmの場合

・ アームまたはスタンド取付部のねじ穴間隔：
100 mm×100 mmの場合



付録

VCCI

この装置は、クラスB機器です。この装置は、住宅環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

VCCI-B

また、製品の付属品（ケーブルを含む）や当社が指定する別売オプション品を使用しない場合、VCCIの技術基準に適合できない恐れがあります。

その他規格

この装置は、社団法人 電子情報技術産業協会の定めたパーソナルコンピュータの瞬時電圧低下対策規格を満足しております。しかし、規格の基準を上回る瞬時電圧低下に対しては、不都合が生じることがあります。

この装置は、高調波電流を抑制する日本工業規格JIS C 61000-3-2に適合しております。

保証書

この保証書は、購入日がわかる書類（納品書やレシートなど）とともに保管し、保証を受ける際はご提示ください。

製品名	保証期間
DuraVision® FDX1502T	お買い上げの日より 3年間

記入欄

フリガナ	製造番号 (S/N)
お名前 様	製造番号は、本体の背面部のラベル上に表示されている8桁の番号です。
TEL ()	お買い上げ年月日 年 月 日
〒 ご住所	販売店の住所、店名

保証規定

- この製品の取扱説明書、本体添付ラベルなどの注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合、無償で故障箇所の修理または交換をいたします。保証書を添えてお買い上げの販売店またはEIZOメンテナンスセンターにお申しつけください。
- 保証期間内でも次のような場合には、有償となります。
 - 使用上の誤り、または不当な修理や改造による故障および損傷
 - お買い上げの後の輸送・移動・落下などによる故障および損傷
 - 火災・地震・水害・落雷・その他の天災地変ならびに公害や異常電圧などの外部要因や、塵・埃に起因する故障および損傷
 - 強い振動や衝撃を受ける場所に搭載された場合に生じる故障および損傷
 - 当社が想定する使用環境や使用状況を逸脱した場合
 - 電池の液漏れによる故障及び損傷
 - 液晶パネル、バックライトの経年劣化（輝度の変化、色の変化、輝度と色の均一性の変化、焼き付き、欠点の増加など）
 - センサー経年変化による性能劣化（測定値の変化など）
 - 外装品（液晶パネルの表面を含む）の損傷、変色、劣化
 - 付属品（ケーブル、取扱説明書、CD-ROMなど）の故障、損傷、劣化、紛失
 - 当社指定の消耗品（電池、リモコン、タッチペンなど）の故障、損傷、劣化、紛失
 - 塵・埃などの外的要因による冷却ファンの異音、回転不良
 - 技術革新などにより製品に互換性がなくなった場合
- 保証書は、保証書に明示した期間、条件のもとにおいて無償修理または交換をお約束するものです。保証期間経過後の修理または交換については、お買い上げの販売店またはEIZOメンテナンスセンターにお問い合わせください。
- 当社では、この製品の補修用性能部品（意匠部品を除く、製品の機能を維持するために必要な部品）を、製品の生産終了後、最低7年間保有しています。この期間が経過した後も、故障箇所によっては修理可能な場合があります。
- 修理の際に当社の品質基準に達した再生部品を使用することがあります。
- 修理状況や補修用性能部品の在庫切れなどにより修理できない場合は、修理に代えて同等性能製品への置き換えを提案させていただくことがあります。
- 当社は、この製品の使用または故障により生じた直接、間接（逸失利益などを含む）のいかなる損害についても責任を負いません。また、この製品の記憶装置に記録された内容の消失などについても同様です。
- 保証書は日本国内においてのみ有効です。 This warranty is valid only in Japan.
- 保証書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。



EIZO株式会社

〒 924-8566 石川県白山市下柏野町 153 番地

www.eizo.co.jp

Copyright © 2022 EIZO Corporation. All rights reserved.

00N0N288B2
SUM-FDX1502T-1

2nd Edition - July, 2022 Printed in Japan.